

委員会開催状況及び来年度事業計画案等について

下記の日程にて、各委員会を開催し平成29年度事業経過を報告すると共に、平成30年度事業計画案について協議いたしました。なお、次年度の事業計画（案）は、予算案と併せ3月16日開催予定の「第6回理事会」に提案することとしております。

○各委員会開催日程

- 平成30年1月23日（火） 第3回 広報委員会
- 平成30年1月24日（水） 第4回 総務委員会
- 平成30年1月25日（木） 第3回 適正化事業推進委員会
- 平成30年1月26日（金） 第4回 交通環境委員会

○労働対策事業について

■労働災害削減目標（平成30年1月～12月）を『死亡労働災害「ゼロ」、『死傷災害（休業4日以上）95件以下』の設定し取り組むものとする。※但し、平成30年は、第13次労働災害防止5か年計画のスタートの年であり、現在、厚生労働省で検討されている案次第では、修正の可能性あり。

★死亡労働災害発生時には、岩ト協へ報告する様、周知徹底を図る。

■平成29年度に引き続き、労働災害削減目標達成に向けた啓発活動として、安全旗リレーを実施する。

■健康の保持増進のための措置として、「脳ドッグ」の受診促進に向けた助成制度を新設する。

■運転免許資格取得助成（大型・中型・準中型）※予算枠を増額する。（助成単価・上限については昨年と同額。）

○交通・環境対策関係

■重大交通事故・飲酒運転削減目標（平成30年1月～12月）を以下の通りとする。

- ①第一当事者となる事故の死者数を「ゼロ」とする。
- ②第一当事者となる事故の発生件数を3件以内とする。
- ③飲酒運転・酒気帯び運転、危険ドラッグ等の薬物使用運転を「ゼロ」とする。

★重大交通事故が発生した場合には、岩手運輸支局への報告と同時に岩ト協にも報告する様、周知徹底を図る。

■ETC2.0装着助成については、平成29年度をもって廃止とする。

○適正化事業関係

■巡回指導の指針の改正により、運輸安全マネジメントが追加となり調査項目が38項目となる。また 最重点指導9項目について指導を強化する。

■霊柩事業者への対応…5両以上の霊柩事業者については、巡回指導を実施する。また、5両未満の事業者に対しては、隔年毎に集合教育を実施する。（平成30年度は実施しない。）